

人口減少・地域活力維持対策特別委員会 審査方針

1 趣 旨

人口減少に歯止めがかからない中、2040年の本県の推計人口は、全国平均を大きく上回る26%減の約107万人となり、生産年齢人口の構成比も51%台にまで減少すると見込まれるなど、非常に厳しい見通しが示されている。

このため、本県議会はこうした状況に強い危機感を持ち、生産年齢人口の流出防止対策や人口減少局面における本県の少子化対策のあり方、将来にわたって地域の活力を維持するための取組方策等について調査研究を行う。

2 審査方法

審査項目ごとに、参考人及び執行部から情報収集・意見交換を行い、必要に応じて県内・県外の視察を行い、それをもとに委員による検討協議を重ね、結果を執行部に政策提案する。

- 委員会 … 参考人意見聴取、執行部施策説明、委員検討協議
- 視 察 … 県内、県外
- 提案書 … 執行部へ政策提案

3 審査項目

[人口減少を少しでも抑制するための取組]

(1) 生産年齢人口の流出防止対策

【総務部、総合企画部、健康福祉部、商工労働部、農林水産部、教育委員会】

- ① 本県の将来を支える産業人材の育成、新規卒業者の県内定着支援
《ふるさとに誇りを持てる産業教育、県内企業ニーズに即した技能・技術研修、企業との連携強化》
- ② 県内産業の後継者・承継者の確保に向けた取組
- ③ 魅力ある高等教育機関の整備《県立大学の機能強化・企業との連携等》
- ④ 子育て世代の県内移住(U J I ターン)の促進に向けた取組
- ⑤ 男女の出会い・交流サポートの取組

(2) 女性が活躍できる労働環境の整備 【環境生活部、健康福祉部、商工労働部】

- ① 企業の職場環境の整備<仕事と生活の調和>
- ② 就労による経済的自立の支援

[人口減少局面にあって地域の活力を維持していくための取組]

(3) 安心して暮らせる出産・子育て支援(山口県で産み育てたくなる環境の実現)

【総務部、健康福祉部、商工労働部、教育委員会】

- ① 出産環境の整備・充実《安心な出産体制、産後ケアの充実》
- ② 子育て環境の整備・充実
《待機児童の解消方策、保育サービスの質の向上、障害児保育の充実等》
- ③ 出産・子育てに係る経済的支援の強化
《幼児教育費用、保育料、乳幼児医療費等に係る経済的支援のあり方》

(4) 出産や子どもの成長に応じた多様な働き方が可能となる雇用環境の充実

【健康福祉部、商工労働部】

- ① 就業継続に対する支援《育児休業、短時間勤務、事業所内保育の充実等》
- ② 子育て後の再就職支援

(5) 子育て世代や高齢者が暮らしやすいまちづくり

【総合企画部、健康福祉部、商工労働部、土木建築部】

- ① 移動しやすい交通体系の整備
- ② まちなかのコミュニティづくり
- ③ 中山間地域における集落機能の維持

(6) 女性や高齢者など県づくりを牽引する多様な人材の育成

【健康福祉部、商工労働部、農林水産部】

- ① 女性の起業支援
- ② 高齢者が元気で活躍できる環境づくり
《高齢者の生きがいつくり、就業の場づくり》

4 日 程

平成25年10月	4日	委員会設置
	11月20日	委員会 審査方針決定
		審査① [執行部から人口動態の説明]
	1月	委員会 審査②
平成26年	4月～5月	県内視察
	5月	委員会 審査③
	7月	委員会 審査④
	8月	委員会 審査⑤
	10月	委員会 審査⑥
	11月	委員会 審査⑦ [政策提案取りまとめ]
	12月	委員長報告(本会議)
		※県外視察は必要に応じて実施